



津軽広域連合 連合だより

〒036-8276

弘前市大字樋の口町 260-4

TEL 0172-39-7200

FAX 0172-39-7201

Eメール tugarukoik01@net.pref.aomori.jp

ホームページ <http://www.net.pref.aomori.jp/tugarukoiki/>

携帯電話用 <http://www.net.pref.aomori.jp/tugarukoiki/p/index.htm>

平成17年3月 第16号 発行/津軽広域連合

平成17年第1回定例会

去る2月25日に平成17年第1回津軽広域連合議会議定例会が開会され、「平成16年度一般会計補正予算(第2号)」と「平成17年度一般会計予算」の2つの議案が原案どおり可決されました。

平成17年度津軽広域連合一般会計予算概要

歳入

科目	H17年度		対前年度比 増減額 千円
	予算額 千円	構成比 %	
1 分担金及び負担金	166,567	97.26	3,008
総務費負担金	63,668	37.18	11,240
介護保険費負担金	102,899	60.08	8,232
2 財産収入	663	0.39	137
3 繰入金	4,000	2.33	10,500
ふるさと市町村圏基金繰入金	1,000	0.58	0
財政調整基金繰入金	3,000	1.75	10,500
4 諸収入	25	0.02	5
広域連合預金利子	10	0.01	5
雑入	15	0.01	0
歳入合計	171,255	100.0	7,634

歳出

1 議会費	3,756	2.19	2,021
2 総務費	63,364	37.00	2,214
総務管理費	63,143	36.87	2,216
選挙費	108	0.06	1
監査委員費	113	0.07	1
3 介護保険費	102,899	60.08	11,732
4 基金積立金	663	0.39	137
5 公債費	66	0.04	0
6 予備費	507	0.30	0
歳出合計	171,255	100.00	7,634

平成17年4月1日をもって青森市と合併し、津軽広域連合を脱退することになった浪岡町を除く13市町村での予算編成となっています。

一般会計予算は、歳入歳出予算の総額がそれぞれ171,255,000円で、前年度当初予算と比較して7,634,000円(4.26%)の減となっています。

講師探しなら「津軽の名人・達人バンク」

津軽広域連合総務課企画係 tel0172-39-7200

<http://www.net.pref.aomori.jp/tugarukoiki/>

3月のFMアップルウェーブ 毎日元気に!かがやき倶楽部に「津軽の名人・達人」が出演中です。

毎週土曜日 午前8時30分~45分 78.8MHz (FM)

名人・達人活躍日記

88 工藤 金四郎さん

「歌のある人生」(H16.12.9 板柳町公民大学)

「歌は人生を豊かにします。特に民謡はわが心のふるさと。」と言う工藤さんの指導で、りんご節や津軽山唄、津軽甚句ほかたくさんの方の民謡を、250名を超える参加者が一緒に歌いました。参加者の声「昔はよく唄ったけど普段は鼻歌ばかり。本当に楽しかったよ。」



名人・達人活躍日記

66 白幡 美鈴さん

「いきいき健康体操」(H17.1.14 板柳町公民大学)

1有酸素運動、2レジスタンス運動(筋力を鍛える)、3柔軟性向上ストレッチを組み合わせた運動を「おみやげ」として白幡さんから教えていただきました。

「日持ちしませんから、家に持ち帰って、すぐ使ってください。」と白幡さん。参加者は少し汗ばむくらいに体を動かし、雪かきでこわばった体をほぐしました。



わがまち案内人

構成 14 市町村選出の津軽広域懇談会委員が、愛するまちの魅力を紹介します。(下)

【藤崎町】…白崎 むつ子 委員

わが町藤崎。ふじさき、ふじ。私の住んでいる町は、皆さんがよく知るりんご「ふじ」のふるさとです。

この町に移り住んでまもなく、りんご農家である義父から「ふじ」が藤崎町で誕生したことを聞かされました。そのりんご「ふじ」は今では世界的になり、好きなりんご 1 になりました。

二つ目は、毎年冬に平川に訪れる白鳥。岩木山をバックに数百羽の白鳥が舞い、羽を休める風景。それはそれはすばらしいものです。私も子供達が幼い頃、白鳥にエサを与えに行った所です。今、その地は、子供から障害者、お年寄が安心して白鳥を観察できる「白鳥ふれあい広場」に整備されました。優雅に舞う白鳥をぜひ目に訪れてみませんか。お待ちしております。



【羽を休めるたくさんの白鳥たち】

【尾上町】…小田桐 幸夫 委員

8 月 29 日、今年も津軽よさ恋フェスティバルが尾上町スポーツセンターで行われました。

この祭りは今年で 4 回目になります。津軽各地から 18 チームが参加し、去る夏を惜しむかのように、観客と踊りチームと一緒に楽しんでいます。

この祭りの運営の特色は、「尾上町に来る観客や踊る人を暖かく迎えようとする気持ち」と「祭りを成功させようという気持ち」を抱いて集まったボランティアが、スタッフとして働いていることです。

祭り会場の設置、駐車場、観客の誘導など、それぞれの係を分担して行っています。今年の観客数は 4,000 人、スタッフの皆さんは 70 人。汗だくになりな

がらもよく頑張りました。尾上町にはこんなに素晴らしい町民が住んでいるんです。



【踊りチームを誘導するボランティアスタッフ】

【田舎館村】…齋藤 富士子 委員

一度聞いたら忘れられないインパクトある村名、心にロマン、お腹に美味しい、が沢山詰まった自慢の村を紹介しましょう。

戦国時代の悲話を残す村ですが、現在城跡は土塁の一部と、将兵の供養樹「サイカチ」の老木が当時を忍ばせています。

変わって平成 7 年に完成した役場庁舎が目前にそびえ、展望台からは「稲作文化発祥の地」にふさわしく、毎年趣向を凝らした田んぼアートを見ることができます。昨年は棟方志功の作品に挑戦！黄稲、紫稲、津軽ロマンの 3 色で、見事なアートを完成させました。きっと天上から志功が大きな拍手を送っていることでしょう。

田舎館弥生歴史館で、2 千年前の田んぼと弥生人の足跡に遭遇した後は、庁舎展望台から現代アートを鑑賞し、帰りには弥生時代のロマンと、足跡サブレをお土産に！！

「心にも、お腹にも、美味しい」を見つけに、一度寄り道してみませんか？

【常盤村】…池田 昭子 委員

私達の村常盤村は、人口 6,531 人の県内でも大きい村ではありません。しかし、村には素晴らしいところがいっぱいあります。

赤い卵やにんにくなど名産品も数多くあり、また季節ごとのお祭りも夏のネプタに始まり、秋のいきいきまつりなどはジャンボおにぎり祭りとして全国的にも知られています。

近年新築されたJR常盤駅にはエレベーターが設置され、高齢者の方にはとても喜ばれています。福祉の面でもデイサービスセンター、一人暮らしの方のサポートなど思いやりのあるやさしい村なのです。

近頃人と人のつながりが薄くなってきたと言われていますが、ここは人間同士の優しさと温かさがいっぱいある村だと思っています。こんな常盤村に一度訪れてみませんか。村には温泉もありますので、ゆっくり温まっていきませんか。

【西目屋村】…齊藤 弘 委員

当村では平成9年より「花いっぱい運動」を実施しています。各自治公民館では村から配布された花苗で



【美しく整備された花壇】

花壇を整備し、村の

美化運動に努めています。昨年はマリーゴールド、ペチュニア、ベコニアを植えました。

それぞれの公民館ではアイデアを出しながら工夫した花壇づくりをしています。そして、8月には村公民館運営審議会委員が村内を巡回し、優良地区を決定し、村民文化祭で表彰しています。

当村にお越しの際は、村民一丸となって世話をしている花壇をぜひご観賞ください。

【碓ヶ関村】…稲葉 義行 委員

碓ヶ関温泉郷に新築の温泉会館がオープンしました。青森県で初めてのトロンサウナを導入しました。トロンサウナとは、遠赤外線ヒータにより高温にしなくとも常時50℃にて高発汗を促し、活性効果を高めます。高血圧とか心臓に全く負担をかけないので、疾病を持っている人には大変喜ばれています。関の湯コはすばらしいと、遠くは秋田又岩手方面から沢山の人が

訪れています。一昨年6月のオープン以来9月まで、一年余で25万人の人々が訪れて、村当局もびっくりしております。

近くには平川のせせらぎが心をなごませ、毎日賑わっております。このお湯の効能は、特に体内の毒素を取り疲労を取り、若々しい身体をつくります。神経痛、腰痛、痔、水虫、やけど、しもやけ、婦人病などに効くと言われ、入湯料も村外の方は200円で入れます。その他研修室、会議室があります。関の湯コは良く効くと言われますので、皆様も是非おいで下さい。



【関の湯コは良く効くよ～温泉会館】

【相馬村】…成田 千枝 委員

私は、昨年の4月で相馬村の住人になって丸25年になりました。嫁いで3カ月の8月に成人式へ出席したのを皮切りに、まず驚いたのは村にはとにかく「イベント・行事」が多いです。わが村は、小・中学校各1校なので学校と地域の連携でタイアップして行うことが可能です。真夏に行われる村民体育祭、秋になると村の収穫を祝う文化と収穫祭、と老いも若きも村民総動員の一大イベントとなっております。

また、各種団体主催のサマー&スノーフェスティバルインそうま、スポーツ面では4月には県下で最初に行われる星の里マラソン大会、野球及びソフトボールそしてバレーボール大会、冬にはスキー大会、文化面では紙漉き体験、IT講習会、獅子舞保存会及び登山離子教室。このほか、村内一円を使っただけのオリエンテーリング、リーダーキャンプ、ネプタ運行、そして世代間及び国際交流となるグランドゴルフと様々な分野で催されております。人口4千人弱の村民は16の地区で構成されており、その地区毎の活動も活発です。

以上のように、地域、各種団体、村等が共に元気で自然がおいしい相馬村が大好きです。みなさんもぜひ一度おいで下さい。

圏域14市町村の高齢化率と 介護サービス利用人数等 (平成16年3月末日 現在)

市町村名	人口(人)	65歳以上の人口(人) <高齢化率(%)>	40~64歳の 人口(人)	要介護、要支援に認定 されている人数(人)	介護サービスを利用している人数
弘前市	174,615	37,572 <21.5>	60,644	8,874	7,039
黒石市	39,816	8,664 <21.8>	13,679	1,408	1,210
平賀町	22,658	5,260 <23.2>	7,867	1,236	988
浪岡町	21,263	5,016 <23.6>	7,309	849	741
板柳町	16,764	4,265 <25.4>	5,705	1,039	883
大鰐町	12,865	3,651 <28.4>	4,650	613	476
岩木町	12,608	3,200 <25.4>	4,418	637	493
藤崎町	10,413	2,575 <24.7>	1,205	496	403
尾上町	10,314	2,435 <23.6>	3,564	375	280
田舎館村	8,935	2,286 <25.9>	3,151	380	315
常盤村	6,378	1,516 <23.8>	2,196	323	245
西目屋村	1,765	591 <33.5>	591	107	94
碓ヶ関村	3,311	1,041 <31.4>	1,216	188	140
相馬村	3,944	1,025 <26.0>	1,329	191	156
津軽広域連合	345,649	79,097 <22.9>	117,524	16,716	13,463

参考 県内他圏域の高齢化率 (平成15年度)

圏域名	実施市町村数と人口(人) 上北を除き H16.3 末現在	65歳以上の 人口(人)	高齢化率(%)
青森地域広域事務組合	1市3町3村 326,909	64,992	19.88
八戸地域 広域市町村圏事務組合	1市8町4村 359,470	71,152	19.79
つがる西北五広域連合	1市6町7村 161,582	41,583	25.73
下北圏域介護認定審査会	1市3町4村 88,689	19,130	21.57
上北地方教育福祉事務組合	2市7町2村 197,982	41,711	21.07

